

★ 木造化ファイルNo.146（新東名高速道路 木製遮音壁）

共同実験を経て、スギ丸太積層パネルで

1) 施設名（用途）	新東名高速道路 木製遮音壁（その他の施設・木製遮音壁）
2) 所在地	新東名高速道路・上り線 自 静岡県掛川市平島字大和田 至 静岡県掛川市大和田字六ノ坪 延 1,056m
3) 事業実施主体	中日本高速道路㈱ 東京支社
4) 設計者	中日本高速道路㈱ 東京支社 浜松工事事務所（掛川市）
5) 施工者	㈱近藤組（愛知県刈谷市）
6) 工期	平成 23 年 3 月～平成 24 年 3 月
7) 施設概要	木製遮音壁 （路面からの高さ：3m、うち木製部：2m）
8) 規模（延材積）	1,056m（250、4m3）
9) 主な使用樹種	スギ
10) 施設の特徴等	丸太状の木材を組み合わせ「パネル形状」に加工した。 金属や透光性の遮音壁と同等の性能を確保した。 植生豊かな盛土のり面と木製の質感が融和した景観の創造につとめた。 今回の事業は、旧東名高速道路における試験施工等、10年間余の実験の結果等を経て「木製遮音壁技術指針」が完成し、検討会を経て設置が決まった。

【施設の画像】（左上から時計回り）

- ① 工事起点付近、② 内側外観、③ 外側固定ボルト、④ 遮音壁と支柱（H型鋼）落とし込み部、⑤ 遮音壁の終点

